

よこすかまちぐるみEVネットワーク

市内の事業者の災害時におけるEVを活用した助け合い・支え合いの取り組み

➤ 池内精工株式会社と日産グループ・横須賀市による災害時の電力供給等に関する協力体制

災害時に市内事業所（池内精工（株））の自家発電設備から横須賀市の公用車EVや日産グループ販売会社のEVに電力供給できる体制を整備しました。

◆ 池内精工株式会社



停電時においても発電・給電が可能

- 地震に強い構造を持つ自家発電設備による電力供給
- 通常時はWPCの実施を目指しています

※ WPC

- 通勤車両を電動化し、自動車通勤している従業員が職場で充電を行い、より快適にEVを利用できるようにする取り組み。
- 従業員の利便性向上のほか、災害時の電源確保、通勤費の削減等の効果も期待されています。

◆ 市内日産グループ販売店



地域住民等への電力供給

- 試乗用EV等を活用した地域住民への電力供給（スマートフォンの充電等）

◆ 横須賀市



災害時の移動手段の確保、行政センターへの給電

- 災害時、ガソリン供給が限られた状況下での移動手段として活用
- EVから電力を建物に供給する装置（V2H）を備えている行政センター等に電力供給を行います
- 行政センターは災害時の情報集積拠点として使用、事務室の一部の照明や情報関連機器の電源の確保が可能になります



※ 池内精工株式会社のこの取り組み（コージェネレーションシステムを活用した地域防災力向上の取り組み）は、一般財団法人 コージェネレーション・エネルギー高度利用センター（コージェネ財団）が実施した「コージェネ大賞2019」の産業用部門・特別賞を受賞しました。